

令和6年3月14日
国土交通省関東地方整備局
企画部

令和5年度現場ニーズと技術シーズのマッチング ～現場ニーズの解決を期待する技術シーズとのマッチングが成立しました～

国土交通省では、「i-Construction」を推進するため、様々な分野の産学官が連携して、IoT、人工知能（AI）などの革新的な技術の現場導入や3次元データの活用などを進めることで、生産性が高く魅力的な新しい建設現場の創出を目的に「現場ニーズと技術シーズのマッチング」を行っています。

この度、現場ニーズ57件を公募、個別マッチングイベントを実施し、現場実証に向けたマッチングが9技術成立しました。

マッチングが成立した技術は現場において実証、調査を行い、評価の高い技術については関東地方整備局発注工事等への新技術の導入を図っていきます。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ 神奈川建設記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 企画部

電話：048-600-1347（施工企画課） FAX：048-600-1389

建設情報・施工高度化技術調整官 国頭 正信（くにがみ まさのぶ）（内線：3132）

施工企画課 課長補佐 大根田 英司（おおねた えいじ）（内線：3456）

令和5年度 マatching成立技術一覧

i-Construction 現場ニーズと技術シーズのMatching〔9企業／9技術〕

分類（グループ分け）		公募ニーズ名 （現場ニーズ）	事務所名	提案技術名 （技術シーズ）	技術シーズ企業
点検・維持管理	河川の除草作業・植生管理等の効率化	護岸・水路の樹木根枯死技術	利根川上流河川事務所	高温水で、護岸・水路のブロックの隙間に生育する樹木を枯死できる技術	日本ロード・メンテナンス株式会社
点検・維持管理	道路の除草作業の効率化	雑草の成長抑制・除草の効率化を図りたい	東京国道事務所	草ゼロプレート	早川ゴム株式会社
点検・維持管理	巡回・巡視の省力化・効率化、情報共有・伝達	道路冠水範囲の迅速かつ簡易な把握技術	高崎河川国道事務所	水位センサーとカメラを用いたリアルタイム冠水状況把握システム	株式会社パスコ
点検・維持管理	巡回・巡視の省力化・効率化、情報共有・伝達	自動航行ボートを用いたダム湖法面点検技術	相模川水系広域ダム管理事務所	自動航行ボート(KENBOT)を用いたダム湖法面点検技術の実証試験	古河産業株式会社
点検・維持管理	巡回・巡視の省力化・効率化、情報共有・伝達	自動航行ボートを用いたダム湖法面点検技術	相模川水系広域ダム管理事務所	カメラを搭載した自律航行ボートによる法面目視	復建調査設計株式会社
点検・維持管理	コンクリート構造物・舗装の補修効率化、構造物の補修、塗装等	歩道橋腐食部の塗装による補修技術	横浜国道事務所	錆転換・防食・防水・強靭化を実現する復活パワーコート工法T	アーマライニングス株式会社
新工法・建設材料	新しい機能を有したコンクリート・舗装製品	大型残存埋設型枠	利根川水系砂防事務所	Rsパネル工法	株式会社 Kei corporation
災害対応	災害時の現場/被災状況の把握、情報収集・報告技術	ロボティクスと3次元データ活用による災害時等における状態把握支援技術	宇都宮国道事務所	自律4足歩行ロボット等を用いた状態把握	株式会社大林組
発注者管理支援	新たな発注者支援システムの構築	品種毎の土壌分析システム	国営昭和記念公園事務所	AgriPalette	株式会社Momo

◆関東地方整備局MatchingHP <https://www.ktr.ml.it.go.jp/gijyutu/index00000037.html>

